

事業名	国民体育大会選手派遣費			調査番号	111
細事業名	国体選手派遣費補助金	財務コード	164102		
担当部課室	教育委員会	スポーツ健康課	競技スポーツ	担当 (内線)	8431

事業の概要

実施期間	始期	S 6 2 年度	～	終期	年度
実施主体	補助((公財)山梨県体育協会)				
目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして			結果、何に結びつけるのか
	国民体育大会及び関東ブロック大会 ・本部役員 ・監督、選手	参加費、服装費を助成することにより、選手等の負担を軽減するとともに、山梨県代表チームとしての連帯感を高めている			選手の意識の高揚と最大限の持てる力の発揮
内容	国民体育大会及び関東ブロック大会への役員及び選手の派遣に伴う、参加費や服装費への補助 ・本部役員服装費補助 31件 ・監督、選手服装費補助 410件 ・本部役員参加料補助 49件				

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
活動指標	服装補助数と本部役員参加数の合計	目標	501	501	501	501	501	511	
		実績(見込)	597	567	505	477	490	511	
		達成率	119.2	113.2	100.8	95.2	97.8		
		達成区分	b	b	b	b	b		
成果指標		目標							
		実績(見込)							
		達成率							
		達成区分							
決算(予算) 単位:千円		1,015	971	851	898	938	2,500	2,500	

事業の評価(平成27年度の業績評価)

活動指標	b	評価	選手や役員の経費の負担軽減を図るとともに、県の代表としての意識を高め、競技スポーツの振興という目標の達成が期待できる
成果指標	b		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他(次のとおり)		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない
	説明	選手の負担軽減を図り、安心して出場しやすい環境を整えるとともに、県の代表として意識を高めることが、国体の成績向上につながり、競技スポーツの振興という目標の達成に有効である		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他()		
その他	説明			
見直しの必要性	無	選手・役員の負担軽減を図るとともに、県の代表としての意識を高めているため、関係団体からの要望が非常に強く、現状としては改善の余地はない		

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)

現行どおり	説明
-------	----

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。